

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体(省庁)	調査主体(部局)
1	98/10/30	農林水産省	畜産局
調査期間			
タイトル			
牛乳中のダイオキシン類等濃度調査の結果について			
調査媒体	調査結果		
牛乳	0.025 ~ 0.118 (0.070) <n=22> pgTEQ/g		
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	I-TEF、WHO(1993)TEF	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
有り			
定量下限値			
検出下限値			
4~5塩化物：0.005、Co-PCB0.1 (pg/g)			
備考			
PCDD13種類、PCDF15種類、Co-PCB3種類			

(注) 調査結果の表記方法：最小値～最大値(平均値) <データ数>

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
2	99/02/09	農林水産省	農産園芸局野菜振興課
調査期間			
1997年6月			
タイトル			
JA所沢市のダイオキシン調査結果について			
調査媒体		調査結果	
農作物		0.087 ~ 0.43 pgTEQ/g	
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不明	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
不明	不明		
定量下限値			
検出下限値			
備考			
ほうれんそう さといも			

(注) 調査結果の表記方法：最小値～最大値(平均値) <データ数>

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
3	99/02/12	農林水産省	農産園芸局野菜振興課
調査期間			
1997年6月			
タイトル			
JAいるま野のダイオキシン調査結果について			
調査媒体		調査結果	
農作物		0.023 ~ 0.63 pgTEQ/g	
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不明	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
不明	不明		
定量下限値			
検出下限値			
備考			
ほうれんそう、かぶ、だいこん、ごぼう			

(注) 調査結果の表記方法：最小値～最大値(平均値) <データ数>

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
4	99/03/25	環境庁 厚生省 農水省	
調査期間			
1999年2月16日～26日			
タイトル			
埼玉県所沢市を中心とする野菜及び茶のダイオキシン類等実態調査結果について			
調査媒体	調査結果		
農作物	0.0041～0.22<n=20> pgTEQ/g		
大気	0.22～0.58 (0.39) <n=10> pgTEQ/m ³ *追加[0.10]		
降下ばいじん	0.25～1.8 (1.1) <n=10> mg/km ² /月 *追加[0.35]		
土壌	3.1～21 (7.3) <n=10> pgTEQ/g *追加[23]		
公共用水域水質	0.064～0.071<n=2> pgTEQ/L		
地下水質	ND～0.0011<n=2> pgTEQ/L		
公共用水域底質	14～32<n=2> pgTEQ/g		
煎茶	0.58～1.7 (1.1) <n=15> pgTEQ/g		
煎茶の浸出液	ND～0.004 pg/L		
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	I-TEF、WHO(1993)TEF	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
有り			
定量下限値			
4～5塩化物： 0.01、 0.01、 4、 1、 0.1、 1、 0.01、 0.2			
検出下限値			
備考			
大気、降下ばいじん、土壌については、別枠調査の追加データ（各1検体）有り。			

（注）調査結果の表記方法：最小値～最大値（平均値）<データ数>

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
5	99/03/26	労働省	労働基準局 安全衛生部
調査期間			
タイトル			
豊能郡美化センター労働者の血中ダイオキシン類濃度等の調査結果について			
調査媒体		調査結果	
血液		13.4 ~ 805.8 (84.8) <n=92> pgTEQ/g-fat	
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不明	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
不明	不明		
定量下限値			
検出下限値			
備考			

(注) 調査結果の表記方法：最小値～最大値（平均値）<データ数>

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
6	99/08/31	環境庁	大気保全局 企画課
調査期間			
1998年11月～12月			
タイトル			
平成10年度ダイオキシン類長期大気曝露影響調査の結果について（第2次報告）			
調査媒体		調査結果	
血液		4.8～100<n=63> pgTEQ/g-fat	
大気		0.022～0.97<n=33> pgTEQ/m3	
室内空気		0.020～0.46<n=56> pgTEQ/m3	
土壌		0.0016～340<n=31> pgTEQ/g（参考値[2338]を除外）	
表面サンプリング		0.0010～880<n=23> pgTEQ/g-dry	
地下水質		0～0.31（0.040）<n=8> pgTEQ/L	
降下ばいじん		5.2～77<n=4> pgTEQ/m2/day	
ハウスダスト		16～66<n=4> pgTEQ/g	
食事		0.012～0.23<n=59>	
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	WHO(1998)TEF	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
有り	定量下限値×0（定量下限値×1/2も記載有り）		
定量下限値			
4～5塩化物： 1、・ 0.01、・ 1、0.1、0.5、30、0.001			
検出下限値			
備考			

（注）調査結果の表記方法：最小値～最大値（平均値）<データ数>

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
7	99/09/06	厚生省	生活衛生局
調査期間			
タイトル			
平成10年度食品からのダイオキシンの1日摂取量調査（トータルダイエツスタデイ）について			
調査媒体	調査結果		
食品（トータルダイエツスタデイ）	61.1 ~ 136.0 (99.8) pgTEQ/day		
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	WHO(1998)TEF	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
有り	定量下限値×0（定量下限値×1/2も併記）		
定量下限値			
4~5塩化物：0.0001~0.05 pg/g			
検出下限値			
備考			
Co-PCBは12種類。			

（注）調査結果の表記方法：最小値～最大値（平均値）＜データ数＞

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
8	99/09/24	環境庁	環境保健部 環境リスク評価室
調査期間			
タイトル			
平成10年度ダイオキシン類緊急全国一斉調査結果について			
調査媒体	調査結果		
大気	0 ~ 1.8 (0.22) <n=387> pgTEQ/m ³ [PCDD/DF]		
降下ばいじん	0.20 ~ 170 (21) <n=205> pgTEQ/m ² /day [PCDD/DF]		
公共用水域水質	0.0014 ~ 13 (0.40) <n=204> pgTEQ/L [PCDD/DF+Co-PCB]		
地下水質	0 ~ 5.3 (0.086) <n=243> pgTEQ/L [PCDD/DF]		
公共用水域底質	0 ~ 260 (7.7) <n=205> pgTEQ/g-dry [PCDD/DF+Co-PCB]		
土壌	0.00067 ~ 110 (6.2) <n=344> pgTEQ/g [PCDD/DF]		
水生生物	0.0022 ~ 30 (2.1) <n=368> pgTEQ/g-wet [PCDD/DF+Co-PCB]		
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	WHO(1998)TEF	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
有り（一部の地点で無し）	定量下限値×0		
定量下限値			
検出下限値			
備考			

（注）調査結果の表記方法：最小値～最大値（平均値）<データ数>

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
9	99/09/24	環境庁 農林水産省	水質保全局 土壌農薬課 農産園芸局 農産課
調査期間			
1998年秋～1999年春			
タイトル			
平成10年度農用地土壌及び農作物に係るダイオキシン類調査結果について			
調査媒体		調査結果	
土壌（農用地）		0.066～130（28）<n=52> pgTEQ/g	
農作物		0.000071～0.61（0.026）<n=52> pgTEQ/g-wet	
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	WHO(1998)TEF	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
有り			
定量下限値			
4～5塩化物：土壌1 pg/g、農作物0.025～0.10 pg/g-wet			
検出下限値			
備考			

（注）調査結果の表記方法：最小値～最大値（平均値）<データ数>

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
10	99/10/19	環境庁	大気保全局 大気規制課
調査期間			
タイトル			
平成10年度地方公共団体等における有害大気汚染物質モニタリング調査結果について			
調査媒体	調査結果		
大気	0.0 ~ 0.96 (0.23) <n=458> pgTEQ/m3		
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	I-TEF、WHO(1993)TEF	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
無し（一部の地点で有り）	不明		
定量下限値			
検出下限値			
備考			

（注）調査結果の表記方法：最小値～最大値（平均値）<データ数>

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
11	99/10/25	環境庁	大気保全局大気規制課 水質保全局企画課 水質 保全局土壌農業課
調査期間 1999年7月7日～9月1日			
タイトル			
在日米軍厚木海軍飛行場日米共同モニタリング調査（大気・土壌）結果速報			
調査媒体		調査結果	
大気		0.037 ~ 58<n=168> pgTEQ/m3	
土壌		0.48 ~ 330<n=25> pgTEQ/g	
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	WHO(1998)TEF	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
有り	定量下限値×0		
定量下限値			
検出下限値			
備考			
在日米軍厚木海軍飛行機場内			

（注）調査結果の表記方法：最小値～最大値（平均値）＜データ数＞

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
12	99/10/29	厚生省	生活衛生局
調査期間			
タイトル			
平成10年度食品中のダイオキシン汚染実態調査結果について			
調査媒体		調査結果	
	食品	<0.001 ~ 25.72 pgTEQ/g	
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不明	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
有り	不明		
定量下限値			
検出下限値			
備考			
Co-PCBは12種類。			

(注) 調査結果の表記方法：最小値～最大値（平均値）<データ数>

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
13	99/10/29	農林水産省	畜産局
調査期間			
タイトル			
平成10年度畜産物及び飼料等のダイオキシン類実態調査結果について			
調査媒体	調査結果		
生乳	0.011 ~ 0.135 (0.056) <n=11> pgTEQ/g		
牛乳	0.017 ~ 0.084 (0.048) <n=10> pgTEQ/g		
牛肉	0.004 ~ 9.386 (0.830) <n=15> pgTEQ/g		
豚肉	0.0004 ~ 0.057 (0.011) <n=11> pgTEQ/g		
鶏肉	0.032 ~ 0.413 (0.127) <n=10> pgTEQ/g		
鶏卵	0.027 ~ 0.201 (0.096) <n=5> pgTEQ/g		
飼料作物	0.026 ~ 0.236 (0.082) <n=10> pgTEQ/g		
土壌	0.025 ~ 4.219 (1.313) <n=10> pgTEQ/g		
粗飼料・配合飼料・飼料原料	ND ~ 2.145<n=33>		
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	WHO(1998)TEF	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
有り	定量下限値×0		
定量下限値			
4~5塩化物： ・ 0.005、 ・ ・ 0.01、 ・ 0.1、 1 (ppt)			
検出下限値			
備考			
PCDD7種類、PCDF10種類、Co-PCB3種類			

(注) 調査結果の表記方法：最小値～最大値(平均値) <データ数>

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
14	99/12/22	農林水産省	農産園芸局 肥料機械課
調査期間			
タイトル			
肥料中に含まれるダイオキシン類の含有量に関する調査結果について			
調査媒体	調査結果		
おでい肥料	0.72 ~ 54 (16.3) <n=8> pgTEQ/g-dry		
焼成おでい	0.001 ~ 0.052 (0.026) <n=4> pgTEQ/g-dry		
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不明	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
不明	不明		
定量下限値			
検出下限値			
備考			

（注）調査結果の表記方法：最小値～最大値（平均値）＜データ数＞

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
15	99/12/27	環境庁	環境保健部 環境安全課
調査期間			
タイトル			
平成10年度ダイオキシン類の人体、血液、野生生物及び食事の蓄積状況等について			
調査媒体		調査結果	
	血液	1.3 ~ 53 (18) <n=253> pgTEQ/g-fat	
	野生生物	0.080 ~ 530 <n=387> pgTEQ/g-wet	
	食事	0.0070 ~ 4.8 (0.88) <n=48> pgTEQ/kg体重	
	人体組織（肝臓・脂肪・血液・脳・精巣）	2.8（平均値）～57（平均値） pgTEQ/g-fat	
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	WHO(1998)TEF	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
有り	定量下限値×0（定量下限値×1/2も記載有り）		
定量下限値			
4～5塩化物：食事 0.01 pg/g			
検出下限値			
備考			
食事については、平成9年度<n=22> +平成10年度<n=26>調査、臭素系ダイオキシン類についても測定している。			

（注）調査結果の表記方法：最小値～最大値（平均値）<データ数>

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
16	00/02/17	環境庁	環境保健部 環境リスク評価室
調査期間			
タイトル			
平成10年度ダイオキシン類コアサンプリング調査（年代別ダイオキシン類測定）結果について			
調査媒体	調査結果		
公共用水域底質	0.0 ~ 130<n=98> pgTEQ/g		
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	WHO(1998)TEF	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
有り	不明		
定量下限値			
検出下限値			
備考			
4水域6地点のコアサンプリング			

（注）調査結果の表記方法：最小値～最大値（平均値）＜データ数＞

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
17	00/03/10	環境庁	水質保全局 土壌農業課
調査期間			
1999年9～10月			
タイトル			
平成11年度子供の遊び場のダイオキシン類実態調査結果について			
調査媒体		調査結果	
土壌		0～54 (0.91) <n=354> pgTEQ/g	
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	WHO(1998)TEF	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
有り	定量下限値×0（定量下限値×1/2も記載有り）		
定量下限値			
4～5塩化物：1 pg/g			
検出下限値			
備考			

（注）調査結果の表記方法：最小値～最大値（平均値）<データ数>

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
18	00/07/21	建設省	河川局 河川環境課
調査期間			
1999年8月末～10月中旬			
タイトル			
平成11年度水環境における内分泌かく乱物質及びダイオキシン類に関する実態調査結果について			
調査媒体		調査結果	
	公共用水域水質	0.040～0.96(0.16)<n=112>	
	公共用水域底質	0.070～34(4.5)<n=48>	
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	WHO(1998)TEF	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
有り	検出下限値×1/2		
定量下限値			
検出下限値			
備考			

(注) 調査結果の表記方法：最小値～最大値(平均値)<データ数>

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
19	00/08/24	環境庁	大気保全局 大気規制課
調査期間			
タイトル			
平成11年度地方公共団体等における有害大気汚染物質モニタリング調査結果について			
調査媒体		調査結果	
	大気	0.0065 ~ 1.1 (0.18) <n=463> pgTEQ/m3	
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	WHO(1998)TEF	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
有り	不明		
定量下限値			
検出下限値			
備考			

(注) 調査結果の表記方法：最小値～最大値(平均値) <データ数>

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
20	00/08/25	建設省	河川局 河川環境課
調査期間			
1999年8月末～10月			
タイトル			
平成11年度秋期水生生物に関するダイオキシン類調査結果について			
調査媒体	調査結果		
水生生物	0.084～25(2.0)<n=116>		
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	WHO(1998)TEF	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
有り	検出下限値×1/2		
定量下限値			
検出下限値			
備考			

(注) 調査結果の表記方法：最小値～最大値(平均値)<データ数>

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
21	00/08/25	環境庁	水質保全局 水質規制課
調査期間			
1999年3月～4月			
タイトル			
公共用水域に係るダイオキシン類重点調査結果について			
調査媒体		調査結果	
公共用水域水質		0.041～19 (1.3) <n=110> pgTEQ/L	
公共用水域底質		0.12～720 (21) <n=110> pgTEQ/g	
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	WHO(1998)TEF	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
有り	検出下限値×1/2		
定量下限値			
2,3,7,8-TeCDD：水質 0.01pg/L、底質0.05 pg/g			
検出下限値			
備考			

(注) 調査結果の表記方法：最小値～最大値(平均値) <データ数>

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
22	00/08/25	環境庁	水質保全局 水質管理課
調査期間			
原則として1999年9月～11月			
タイトル			
平成11年度公共用水域等のダイオキシン類調査結果について			
調査媒体		調査結果	
公共用水域水質		0.054～14 (0.24) <n=568> pgTEQ/L	
地下水質		0.062～0.55 (0.096) <n=296> pgTEQ/L	
公共用水域底質		0.066～230 (5.4) <n=542> pgTEQ/g	
水生生物		0.032～33 (1.4) <n=2832> pgTEQ/g-wet	
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	WHO(1998)TEF	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
有り	検出下限値×1/2		
定量下限値			
検出下限値			
備考			
整理番号18及び20の調査と関連している。			

(注) 調査結果の表記方法：最小値～最大値(平均値) <データ数>

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
23	00/08/29	農林水産省	畜産局
調査期間			
タイトル			
平成11年度畜産物及び飼料等のダイオキシン類実態調査結果について			
調査媒体	調査結果		
牛乳	0.006 ~ 0.110 (0.049) <n=22> pgTEQ/g		
チーズ	0.001 ~ 1.037 (0.180) <n=60> pgTEQ/g		
牛肉	ND ~ 1.999 (0.330) <n=44> pgTEQ/g		
豚肉	0.00001 ~ 0.185 (0.017) <n=27> pgTEQ/g		
鶏肉	ND ~ 0.291 (0.062) <n=30> pgTEQ/g		
鶏卵（全卵・乾燥卵白・乾燥卵黄）	0.003 ~ 0.277 <n=20> pgTEQ/g		
飼料作物	0.003 ~ 0.352 (0.116) <n=15> pgTEQ/g		
土壌	0.006 ~ 21.164 (2.902) <n=15>		
粗飼料・配合飼料・飼料原料	ND ~ 3.054 <n=85> pgTEQ/g		
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	WHO(1998)TEF	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
有り	定量下限値×0		
定量下限値			
4~5塩化物： 0.005、 0.01、 0.05、 1 (ppt)			
検出下限値			
備考			
PCDD7種類、PCDF10種類、Co-PCB12種類			

(注) 調査結果の表記方法：最小値～最大値（平均値）<データ数>

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
24	00/09/22	環境庁 農林水産省	水質保全局 土壌農薬課 農産園芸局 農産課
調査期間			
タイトル			
平成11年度農用地土壌及び農作物に係るダイオキシン類実態調査結果について			
調査媒体	調査結果		
土壌（農用地）	0.035 ~ 180 (27) <n=188> pgTEQ/g		
農作物	0 ~ 0.60 (0.046) <n=27> pgTEQ.g		
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	WHO(1998)TEF	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
有り	定量下限値 × 0		
定量下限値			
4 ~ 5塩化物：土壌1 pg/g、農作物0.01 pg/g-wet			
検出下限値			
備考			

(注) 調査結果の表記方法：最小値～最大値(平均値) <データ数>

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
25	00/10/20	水産庁	資源生産推進部 漁場資源課
調査期間			
タイトル			
平成11年度魚介類中のダイオキシン類の実態調査結果について			
調査媒体	調査結果		
魚介類	0.000 ~ 9.148 (0.816) <n=150> pgTEQ/g		
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	WHO(1998)TEF	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
有り	検出下限値 ×0		
定量下限値			
検出下限値			
4~5塩化物 : 0.01 pg/g			
備考			

(注) 調査結果の表記方法：最小値～最大値（平均値）<データ数>

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
26	00/11/14	環境庁	環境保健部 環境リスク評価室
調査期間			
タイトル			
平成11年度野生生物のダイオキシン類蓄積状況等調査結果について			
調査媒体	調査結果		
野生生物	<0.22 ~ 1400<n=198> pgTEQ/g		
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	WHO(1998)TEF	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
有り	定量下限値×0（定量下限値×1/2も記載有り）		
定量下限値			
検出下限値			
備考			

（注）調査結果の表記方法：最小値～最大値（平均値）<データ数>

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
27	00/11/24	環境庁	環境保健部 環境リスク評価室
調査期間			
1999年12月～平成12年3月			
タイトル			
平成11年度ダイオキシン類精密暴露調査の結果について			
調査媒体		調査結果	
血液		2.5～79<n=102> pgTEQ/g-fat	
大気		0.040～1.3<n=42> pgTEQ/m3	
室内空気		0.022～4.2<n=43> pgTEQ/m3	
土壌		0.065～130<n=45> pgTEQ/g	
表面サンプリング		0.0027～110<n=43> pgTEQ/g-dry	
降下ばいじん		3.2～99<n=43> pgTEQ/m2/day	
ハウスダスト		0.051～190<n=43> pgTEQ/g	
地下水質、環境水		0.22～0.29<n=15> pgTEQ/L	
食事		0.0091～0.14<n=121> pgTEQ/L	
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	WHO(1998)TEF	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
有り	定量下限値×0（定量下限値×1/2も記載有り。ただし、 ・ ・ ・ は定量下限値×1/2のみ。）		
定量下限値			
4～5塩化物： 1、 ・ 0.01、 ・ 1、 0.5、 30、 0.1、 0.001			
検出下限値			
備考			

（注）調査結果の表記方法：最小値～最大値（平均値）<データ数>

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
28	00/11/28	厚生省	生活衛生局
調査期間			
タイトル			
平成11年度食品からのダイオキシンの1日摂取量調査等の調査結果について			
調査媒体		調査結果	
	食品（トータルダイエットスタディ）	59.5 ~ 350.7 (112.6) pgTEQ/day	
	食品（個別食品調査）	<0.001 ~ 23.093 pgTEQ/g	
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	WHO(1998)TEF	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
有り			
定量下限値			
検出下限値			
備考			
Co-PCBは12種類。			

(注) 調査結果の表記方法：最小値～最大値(平均値) <データ数>

ダイオキシン類に係る情報源データシート

整理番号	公表日	調査主体（省庁）	調査主体（部局）
29	00/12/28	厚生労働省	雇用均等・児童家庭局 母子保健課
調査期間			
1999年度			
タイトル			
平成9～11年度厚生科学研究、母乳中のダイオキシン類濃度等に関する調査研究の総括について			
調査媒体		調査結果	
	母乳	22.6（平均値）～24.9（平均値）（24.0）<n=111> pgTEQ/g-fat	
個別異性体濃度の記載	調査地点に関する記載	TEFの種類	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不明	
コプラ-PCBs測定の有無	下限値未満の取り扱い		
有り	不明		
定量下限値			
検出下限値			
備考			

（注）調査結果の表記方法：最小値～最大値（平均値）<データ数>